

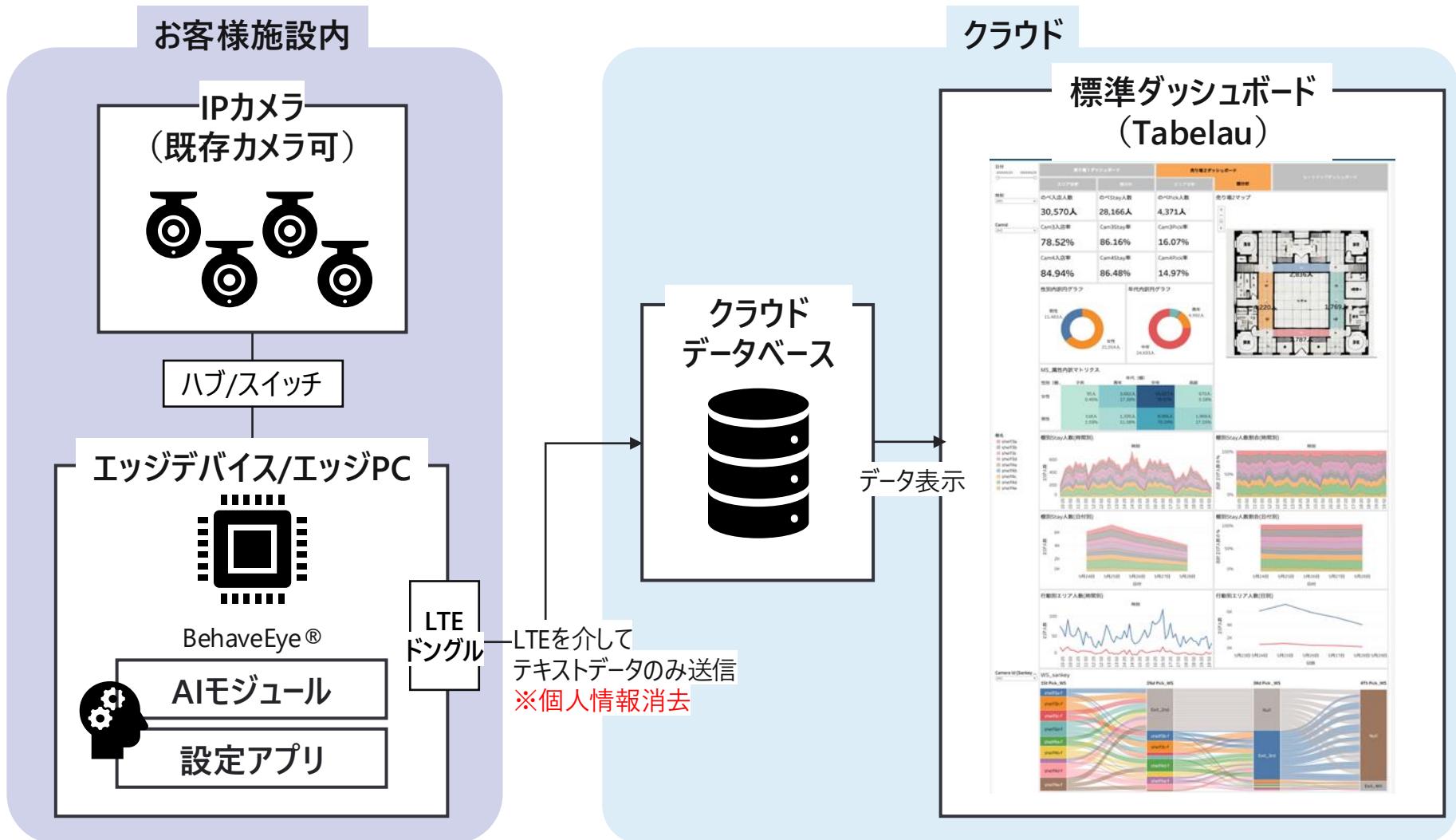
BehaveEye®

ReIDつき行動解析ソリューション

2026.01版

# BehaveEye® : ReIDつきエッジ行動解析ソリューション

- AI解析は全てエッジデバイスでリアルタイムに完了し、個人情報を保護
- ReID(再認識)機能を備え、カメラまたぎの行動解析に強力なソリューション



# 5層の領域設定機能で、詳細な分析が可能

特許出願済

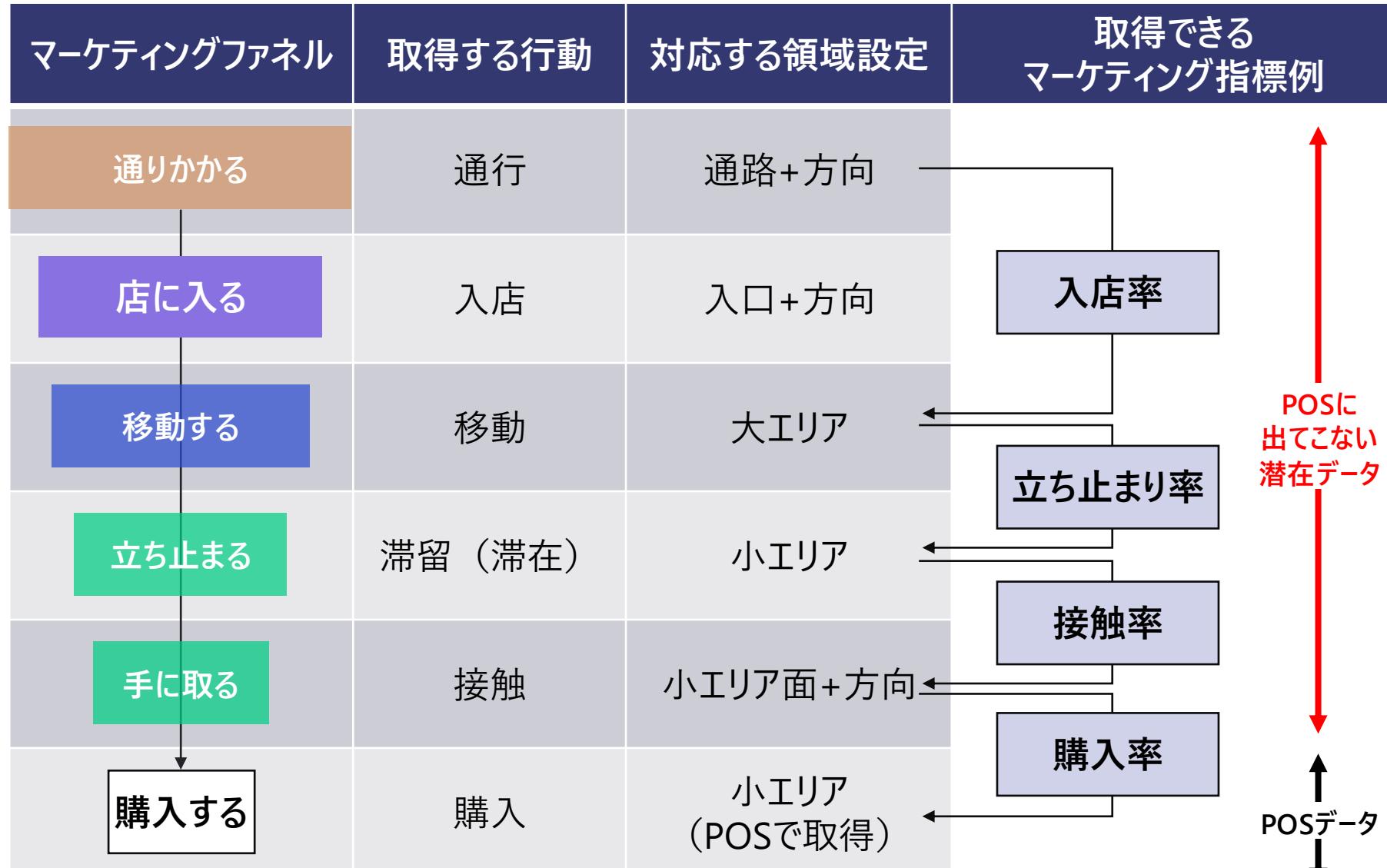
- 5つの領域設定機能をあわせ持ち、詳細な行動分析が可能です。

領域	設定イメージ	用途	出力データ *v2.3
通路 + 方向		通路（複数）と方向を指定し、通行量を計測	人数カウント (方向別)
出入口 + 方向		出入口（複数）と方向を指定し、通行量を計測	人数カウント (方向別) 出入口順序
大エリア (移動)		大まかな領域を指定し、滞在を計測 <u>例：“作業場”等</u>	人数カウント 移動時間 移動順序 ヒートマップ
小エリア (滞在)		より細かな領域を指定し、滞在を計測 <u>例：“ネジ締め場”等</u>	人数カウント 滞在時間 滞在順序 ヒートマップ
小エリア面 (接触)		小エリアの滞在に対応して手が伸びる「面」を指定し、接触を計測 <u>例：“ネジ締め台”等</u>	人数カウント 接触時間 接触順序 ヒートマップ

# 5層の領域設定とマーケティング指標の対応例

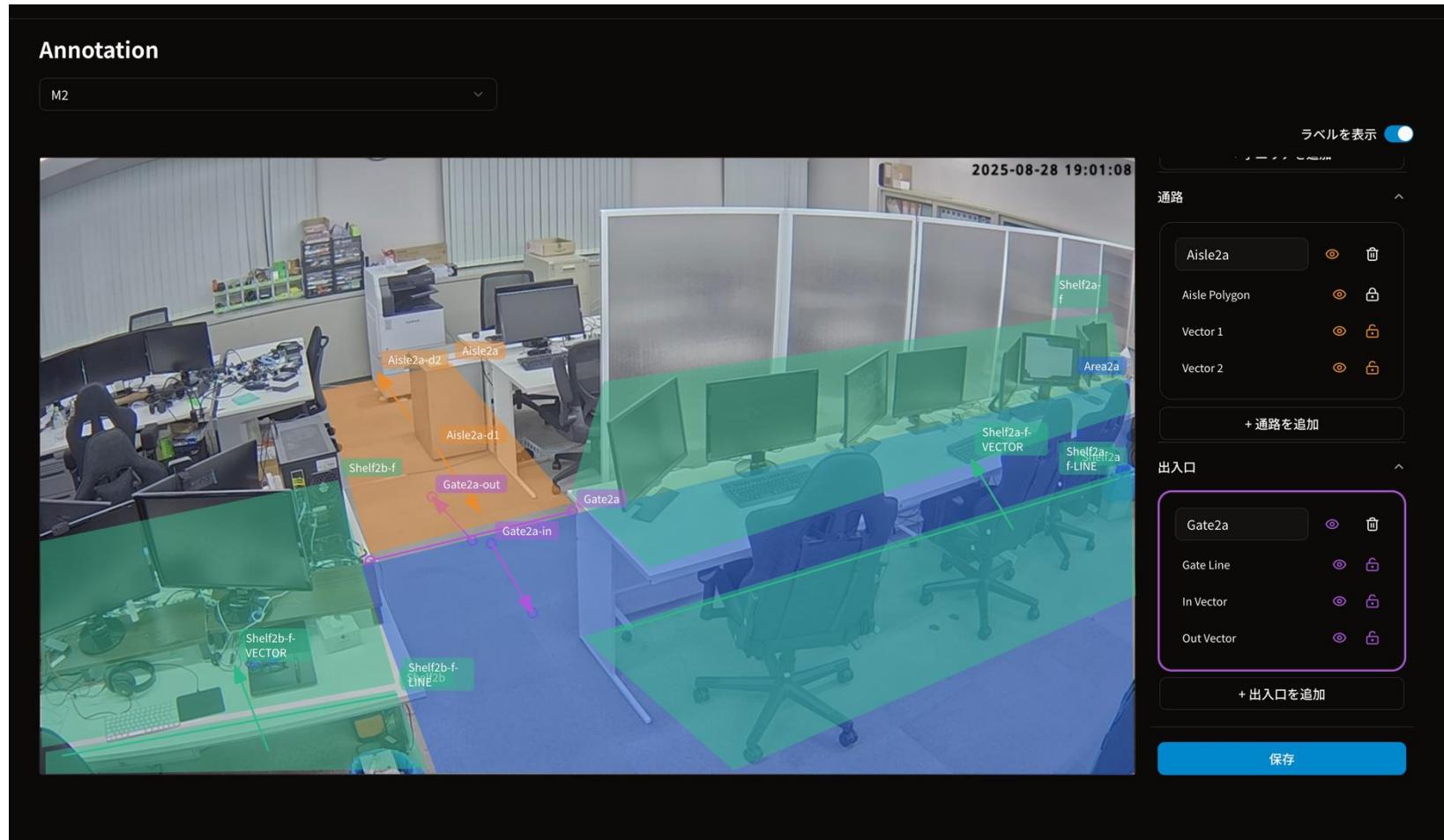
特許出願済

- 入店率・立ち止まり率・興味関心率といったマーケティングデータを取得可能



# 領域設定イメージ（BehaveEye®）

➤ エッジデバイスにインストールしたアプリで、各領域を多角形および矢印で設定します。



# BehaveEye® : さまざまなユースケースおよび実績

受注実績：  
・JR東日本様



駅で



受注実績：

- ・中部国際空港免税店様
- ・大手百貨店様



商業施設で



受注実績：

- ・大手物流倉庫様
- ・金属加工会社様

工場で



導入検討中：

- ・大手シェアオフィス様

オフィス  
で



# 【BehaveEye® 事例】JR駅構内での乗客導線調査

サイバーコアは、JR東日本スタートアップの協業パートナーです

- 2025年4月17日発表
- サイバーコアのBehaveEye®とReID技術を組み合わせた導線調査を実施

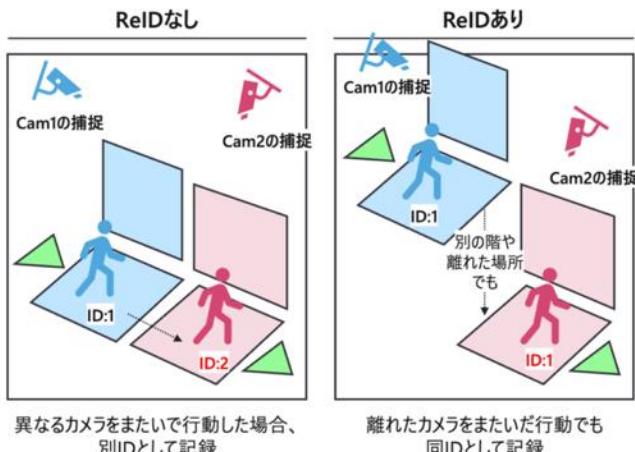
サイバーコアのBehaveEye®とReID技術を用い、JR駅構内における旅客流動調査実証実験を実施いたしました。

2025.04.17

電気興業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:近藤忠登史)と株式会社サイバーコア(本社:岩手県盛岡市、代表取締役:玉木由浩)は、JR東日本盛岡支社様ご協力のもと、流動調査のDX化を目的として、AIによる映像解析技術を用いたJR駅構内における旅客の流動調査(以下、本調査)の実証実験を実施いたしました。

本調査では、駅構内に設置した5台のカメラ映像を活用し、サイバーコアの行動解析ソリューションであるBehaveEye®と、カメラをまたいだ人物再認識を行うReID技術を用いて、導線解析の技術検証を行いました。

本件は駅構内における乗客の入口(降車ホームや改札)と出口(乗車ホームや改札)の解析をすることで、混雑緩和や駅施設の最適化、利用者の安全性向上など、より快適な駅環境の実現を目指す取り組みですが、これには異なるカメラをまたいで同一人物の識別を行うReID技術が必須となります。



また、個人情報保護の観点からエッジデバイスによる解析ニーズも高く、この点でサイバーコアのBehaveEye®やHI(ハードウェア実装)技術が貢献できると考えております。

詳しくは、電気興業のプレスリリースをご覧ください：

<https://denikikogyo.co.jp/11740/>

2025.04.17 リリース、製品・サービス

## JR駅構内において、AI映像解析技術を用いた流動調査を実施～駅利用の実態の可視化に寄与～

HOME / 新着情報 / ニュースリリース / JR駅構内において、AI映像解析技術を用いた流動調査を実施～駅利用の実態の可視化に寄与～

新着情報

ニュースリリース

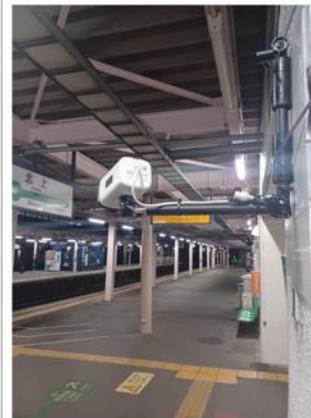
IRニュース

電気興業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:近藤忠登史)と株式会社サイバーコア(本社:岩手県盛岡市、代表取締役:玉木由浩)は、JR東日本盛岡支社様ご協力のもと、流動調査のDX化を目的として、AIによる映像解析技術を用いたJR北上駅構内における旅客の流動調査(以下、本調査)の実証実験を実施いたしました。

混雑緩和や駅施設の最適化、利用者の安全性向上など、より快適な駅環境の実現において、駅構内における旅客の移動パターンを正確に把握することは重要な取り組みの一つです。従来、調査員による人数カウントが行われてきましたが、長時間にわたる測定や同時に複数地点でのカウントが困難であるなどの課題がありました。

そこで本調査では、駅構内に設置した5台のカメラ映像を活用し、当社グループ会社である株式会社サイバーコアのAI映像解析の技術検証を行いました。

その結果、特定の車両・ホームから降車した乗客の人数・動線の把握をするうえで、調査員の業務負担の軽減および、より精度の高い動線データの取得・分析に一定の有用性があることを確認いたしました。



# 【BehaveEye® 事例】中部国際空港免税店における顧客行動調査

- 2025年10月16日発表
- サイバーコアのBehaveEye®とReID技術を組み合わせた導線調査を実施

【愛知県 × eiicon】15テーマの採択企業が決定！先端デジタル技術で挑む共創プロジェクトがついに始動！あいちデジタルアイランドプロジェクト『TECH MEETS』

採択企業が持つ先端デジタル技術の活用で、愛知県内企業と実装に向けた共創を目指します。

<https://aichi.eiicon.net/techmeets2025/>

株式会社eiicon 2025年10月16日 10時30分



日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム「AUBA」を運営する株式会社eiicon（エイコン 本社所在地：文京区後楽、代表取締役社長：中村亜由子、以下 eiicon）は、愛知県とともに実施する、あいちデジタルアイランドプロジェクト『TECH MEETS』（テック ミーツ、以下「本プロジェクト」）において、自社の課題解決や付加価値の創出を目指す13社（以下 ニーズ企業）が提示する15のテーマに対して、先端デジタル技術を提供する14社（以下 シーズ企業）が決定したことをお知らせします。



愛知県 × eiicon あいちデジタルアイランドプロジェクト『TECH MEETS』

## ■『TECH MEETS』とは

愛知県は、2026年に開催されるアジア競技大会等を見据え、海外からのゲートウェイとなる中部国際空港島及び周辺地域を、先端デジタル技術の実証意向があるテック企業、スタートアップ等を誘引する「革新的事業・サービスのオープンイノベーションフィールド」として位置づけ、実証の取組を県内外に横展開し、2030年に普及が見込まれる各種サービスやソリューションの早期社会実装の実現を目指す「あいちデジタルアイランドプロジェクト」を実施しています。本事業では、先端デジタル技術の実装支援を行うとともに、その成果を県内外へ横展開していくことを目指します。

<https://aichi.eiicon.net/techmeets2025/>



出典：中部国際空港HP

# 他社行動検知サービスとの比較

2025年6月末時点

機能項目	A社	B社	C社	サイバーコア BehaveEye®
AI処理方式	エッジ	エッジ	クラウド	エッジ
個人情報	エッジ処理	エッジ処理	クラウドへ送信が必要	エッジ処理
既存カメラ対応	✓	✗専用カメラ	✓	✓
カメラまたぎ (ReID)	✗	✓	✗	✓
属性判定(性別,年齢)	✓	✓	✓	✓
滞在時間測定	✓	✗	✓	✓
商品選択行動	✓	✗	✗	✓
行動順序	✗	✗	✗	✓
ダッシュボード	✓	不明	✓	✓
ヒートマップ	✗	✗	✗	✓
導入期間	1-3ヶ月	1週間-1ヶ月	1-2ヶ月	1週間～1ヶ月
カスタマイズ性				AIおよびダッシュボードのカスタマイズが可能

# BehaveEye® vs 最新オープンソースの比較

動画は投影限定

- 最新オープンソース（YOLO11）との比較でも、サイバーコアのAIアルゴリズムは圧倒的に精度が高く、ReID以前の人物検知やカウント精度に圧倒的な違い

オープンソース（YOLO11）



サイバーコア BehaveEye (2025.12)

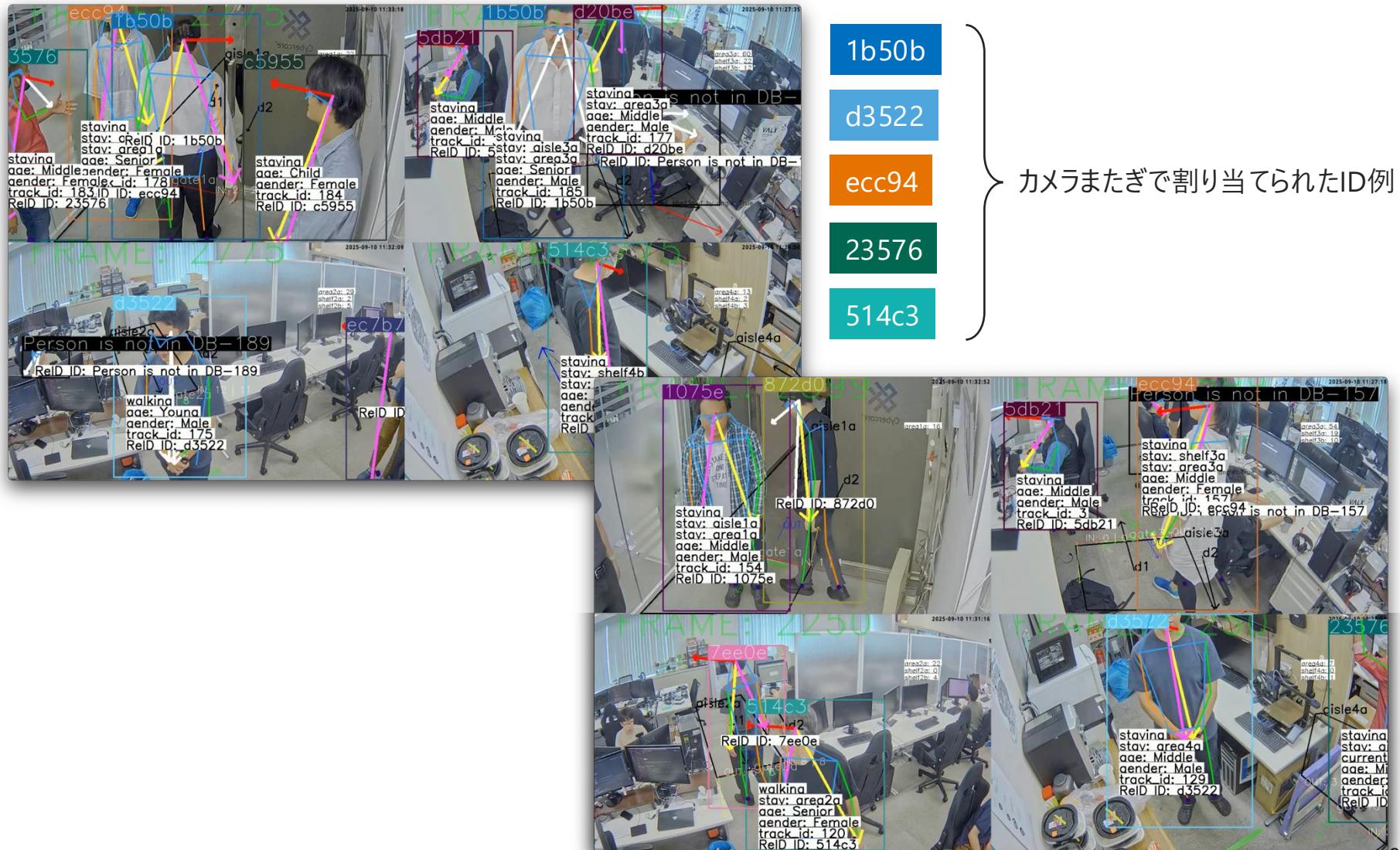


- ①検知されない人物多数
- ②トラッキングの分離多発  
(バウンディングボックスの色変化)  
→人数カウントの誤差が大きい

- ①ほぼ完璧に人物検知
- ②トラッキング中に重なり等があってもIDが安定 (バウンディングボックスの色変化少)  
→人数カウントの誤差が小さい

# BehaveEye® ReIDの視覚化（動画[LINK](#)）

- 4つのカメラまたぎReID例。人物の向きの前後によらず、また、重なりが多発するAIにとって過酷な環境においても、同一人物を同一IDとして識別可能。



# BehaveEye® ReIDの視覚化（動画LINK）

- 4つのカメラまたぎReID例。人物の向きの前後によらず、また、重なりが多発するAIにとって過酷な環境においても、同一人物を同一IDとして識別可能。

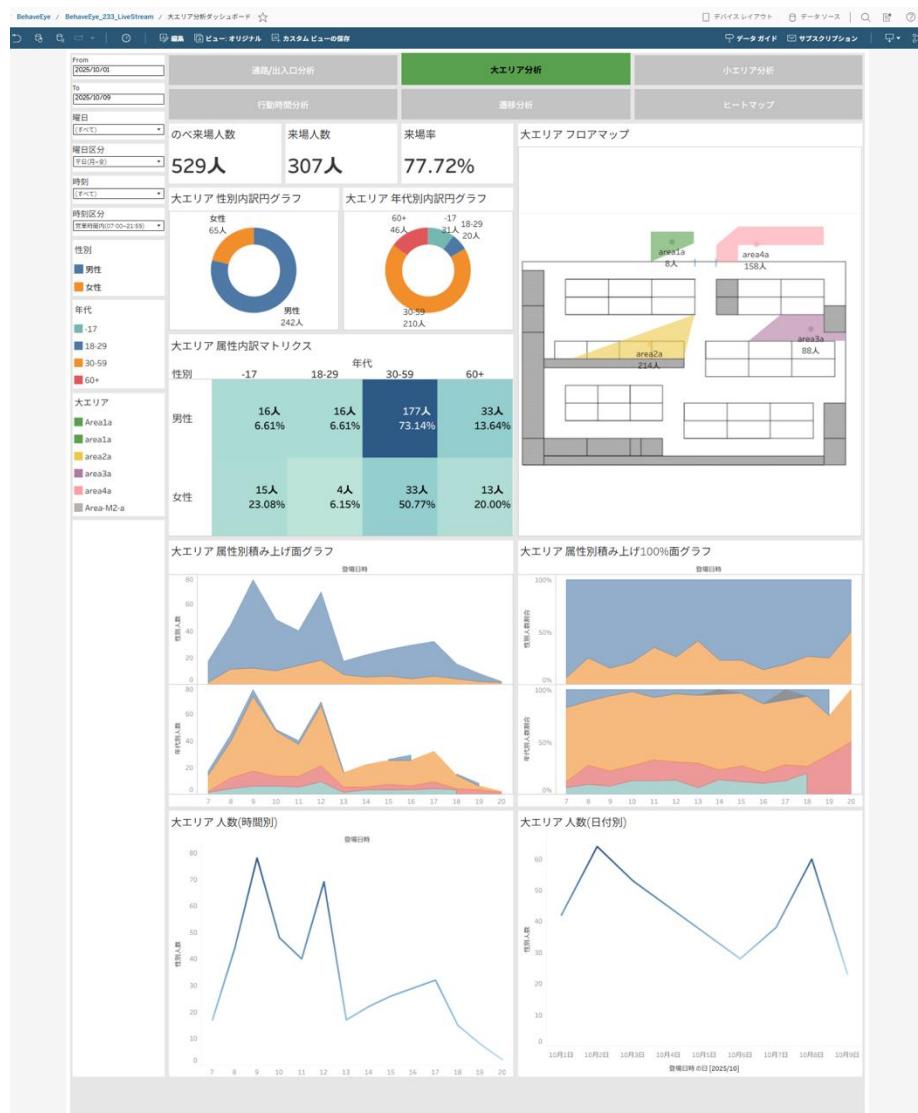


# BehaveEye® 標準ダッシュボード (1)

## 通路／出入口分析



## 大エリア分析

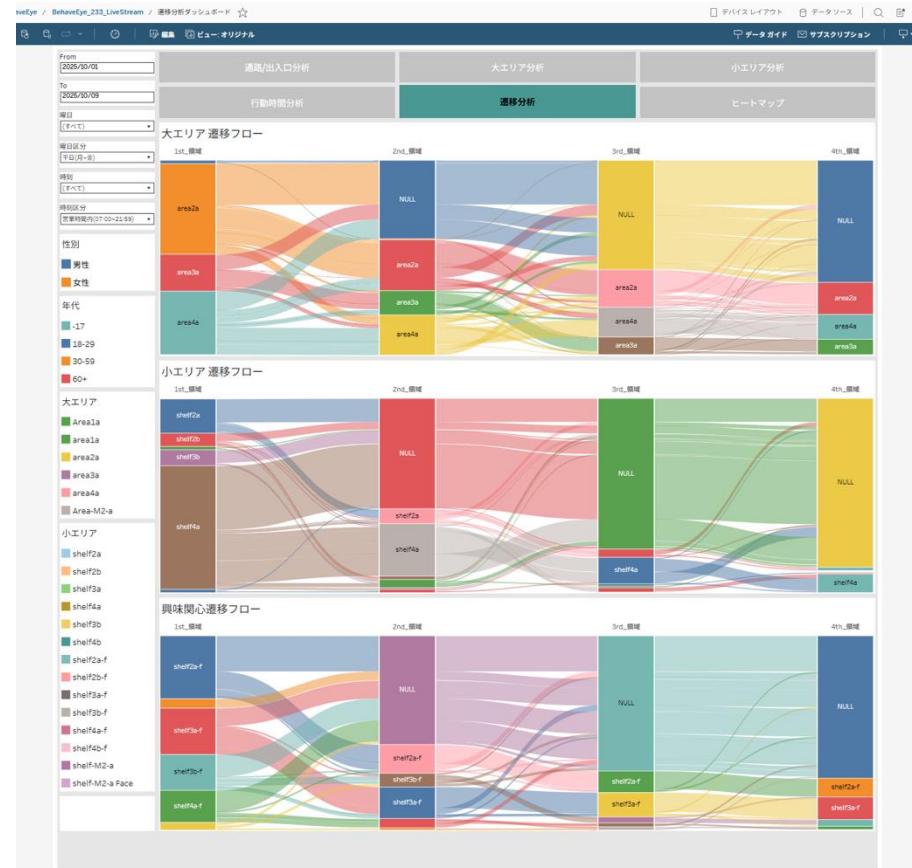


# BehaveEye® 標準ダッシュボード (2)

## 小エリア分析

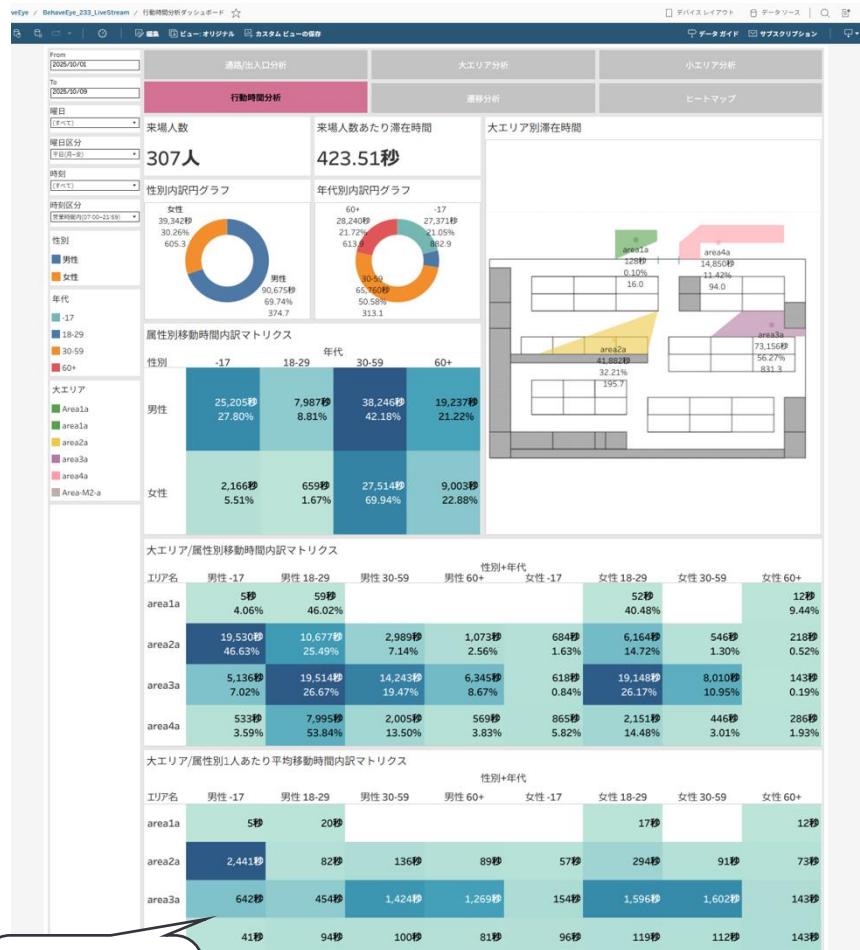


## 遷移分析



# BehaveEye® 標準ダッシュボード (3)

## 行動時間分析



大エリア、小エリアごとの滞在時間を  
一覧化



# ご参考：BehaveEye® データのLLMによる要約レポート配信デモ

- 集計データを生成AIによって要約&配信も可能です。  
(オプション、要お見積り)

配信レポートメール

## カスタムプロンプト（レポート内容のカスタム指示）

カスタムプロンプト

データの分析を行ってください。  
ただし、出力は落語風にしてください。  
落ちがつくような考察をしてください。  
1000文字を目安に出力して下さい。

更新する

OpenAIベクトルストア

cybercore@0724 ^

Files (0)

Upload Files

## メール配信設定

店舗名 \*  
Default Store

説明  
This is the default store.

画像

店舗種別/業種  
default

所在地  
1-1-1, Morioka, Iwate

立地条件

営業時間

定休日

主なターゲット顧客層

更新する

配信レポートメール

Cybercore®

BehaveEye Weekly Report

Good  
女性の来店人数が男性を上回り、特に30-59歳の層で顕著です。これは、女性向けの商品やサービスが好評であることを示唆しています。

Improvement  
若年層の男性の来店が少なく、特に19-29歳での誘導率が低いです。この層をターゲットにしたプロモーションが求められます。

Notice  
来店人数は時間帯によって大きく変動し、特に夕方から夜にかけての訪問が多いです。これは、仕事帰りの客層を意識した営業戦略が必要です。

Custom Output  
さてさて、データを見てみると、女性の来店が多いのは、まるで「女将さんが店を切り盛りしている」ようなもの。特に30-59歳の女性が多いのは、まるで「おばあちゃんの知恵袋」的な存在感。逆に若い男性は、まるで「勝の家の子供」みたいに来ない。これでは、店の賑わいも半減。そこで、若い男性を引き寄せるために、何か特別なイベントを考えるべきだ。例えば、男性向けのセールや、趣味に特化した商品を揃えると、彼らも「おっ、行ってみようかな」と思うかもしれない。結局、来店者が多いのは、女性の力。男たちも負けてはいられない！

詳しくはこちらのリンクをクリックして、詳細をご覧ください。

このメールは、BehaveEyeのシステムによって自動的に送信されています。  
受信を停止するにはこちらをクリックしてください。

© 2025 Cybercore Co., Ltd.

# ご参考：LLMによるBehaveEye®データの要約（デモ）

➤ データをLLMに渡し、要約したりメルマガ的に届けてくれるサービスの開発も可能です



価格、導入ご相談お気軽にお問い合わせください